

2012年度(平成24年度)入学者

表4 学習・教育到達目標を達成するために必要な科目の流れ

学習・教育 到達目標	授業科目名							
	1年		2年		3年		4年	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
人間科学基礎科目人文社会系○ 副専門人間科学科目(語学科目を除く)△								
A	電気電子工学序論◎○						専門英語◎○	
B	解析学 I ○○ 線形数学 I ○○ 物理学 I ○○ 化学 I ○○ 図形情報科学○○ 情報リテラシー○○	解析学 II ○○ 線形数学 II ○○ 物理学 II A○○ 化学実験B○○ 化学 II ○○ 数値形状モデリング△△ 情報PBL○○ 先端技術と基礎科学△△	解析学 III ○○ 物理学 II B○○ 物理学実験○○ 情報処理基礎○○ 宇宙工学入門△△ キャリア形成入門△△	複素解析学○○ 基礎量子力学○○ 情報処理応用○○	統計学△△ 量子力学○○ 工学と環境△△ サイエンス工房△△ 数値計算法○○ キャリア形成入門△△	統計力学○○ 原子力概論△△ 工学倫理・安全工学○○ 経営管理・知的財産権△△ 機械工学概論△△	卒業研究○○	
C	電気電子工学実験入門○○	電磁気学 I ○○ 電気回路 I ○○ 半導体デバイス○○	電気電子工学実験 I ○○ 電磁気学 II ○○ 電気回路 II ○○ 電子回路 I ○○ 論理回路○○	電気電子工学実験 II ○○ 電磁気学 III ○○ 電気電子工学演習○○ 電気回路 III ○○ 電気回路演習○○ 電子回路 II ○○ エネルギー基礎工学○○ プログラミング技法○○	電気電子工学実験 III A × ○ 電気電子工学実験 III B ○ × 電子回路 III ○○ 電気電子計測 II ○○ 電気回路IV○○ 電気電子計測 I ○○ システム工学○○ 信号処理 I △○ 通信基礎△○ ネットワークインターフェース△○ 組み込みオペレーティングシステム△○ デジタル回路設計法△○ コンピューターアーキテクチャ△○ 電気エネルギー伝送工学○△ 電気機器○△ 制御システム工学○○ 電気電子物性○△	電気電子工学PBL実験○○ 電子回路III○○ 電気電子計測II○○ 情報理論○○ 信号処理 II △○ 電波工学△○ 光通信工学△○ 通信ネットワーク△○ センサ・インターフェース工学△○ 電子回路設計法△○ システムLSI△○ エンベデッドシステム△○ 電力システム工学○△ パワーエレクトロニクス△○ 電気電子材料○△ 集積回路工学○△ 電力応用△△	移動通信及び法規△○ 電気法規・施設管理△△ 電機設計法△△	
D	総合英語A I ○ 総合英語B I ○ 中級英語 I △ 基礎ドイツ語A I ○ 基礎中国語A I ○	総合英語A II ○ 総合英語B II ○ 中級英語 II △ 基礎ドイツ語A II ○ 基礎中国語A II ○	総合英語C I ○ 上級英語A I △ 上級英語B I △ ドイツ語B I ○ 中国語B I ○	総合英語C II ○ 上級英語A II △ 上級英語B II △ 基礎ドイツ語B○ ドイツ語A○ ドイツ語B II ○ 基礎中国語B○ 中国語A○ 中国語B II ○	上級英語C I △ 技術英語 I △ 上級英語C II ○ ロシア語 I ○ 韓国(朝鮮)語 I ○	上級英語C II △ 技術英語 II △ ドイツ語C II ○ ロシア語 II ○ 韓国(朝鮮)語 II ○	専門英語○○	
E	人間科学基礎科目保健体育系○					電気電子工学PBL実験○○		卒業研究○○
	学外工場実習見学△△							

電気電子工学科 学習・教育到達目標

技術に堪能なる士君子となる素養の研鑽。

A. 豊かな教養や社会に対する責任感、国際的視野の習得。

B. 電気電子工学の専門領域を理解するのに必要な工学基礎知識の習得と、それらを応用できる能力の習得。

C. 電気電子工学に関する専門知識と専門的課題を設定できる能力と、問題解決のために専門知識を「もの創り」に応用できる能力の習得。

D. 物事を多面的・批判的に検証する能力と科学的に論理を展開できる能力の習得。

E. 社会における工学的な課題を見つけ出して、自主性、計画性、チームワーク、コミュニケーションをもって課題を解決する能力の習得。